

新文化会館 管理運営ワークショップ かわら版 -第1号-

【作成・発行】
鶴岡市教育委員会
社会教育課芸術文化係
(電話：0235-57-4867)
平成 25 年 8 月 26 日

第1回「事業計画」～新文化会館で自らやってみたいこと、やってほしいこと～

8月10日、鶴岡市総合保健福祉センター「にこ・ふる」の大会議室にて、第1回新文化会館管理運営ワークショップが行われました。第1回は市民27名（男性18名、女性9名）、鶴岡市文化会館管理運営計画検討委員会から草加叔也アドバイザー、東山委員長ほか委員6名、市事務局及び設計共同体から10名の合計45名が参加しました。

新文化会館の管理運営について、次回8月31日のワークショップを含めて2回にわたり、市民の皆さんと検討を行います。

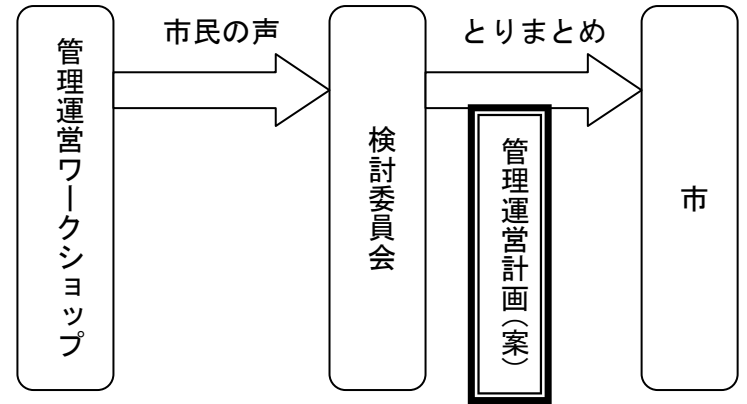
管理運営計画検討委員会・管理運営ワークショップとは？

鶴岡市では、現在、平成27年度中の新文化会館竣工、平成28年夏頃の開館に向けて整備を進めており、これまで平成23年度に整備基本計画の策定、平成24年度に公募型プロポーザル方式により設計者の選定を行いました。

また、平成24年度には、整備基本計画に沿った管理運営計画を策定するに当たり、広く市民の意見を反映させるため、芸術文化活動に関する有識者や関係機関・団体等の代表者、及び公募委員で構成される、鶴岡市文化会館管理運営計画検討委員会を設置し、平成25年度中に『管理運営計画』の策定を目指しています。

管理運営計画の策定に当たっては、多くの市民の皆さんからご意見を伺い、計画の参考とするため、「管理運営ワークショップ」を開催します。

管理運営ワークショップは、様々な立場や視点による市民の声を集約していく場とし、いただいたご意見は「検討委員会」で更に検討を重ね、計画案として形にしていきます。



管理運営計画策定

新文化会館での 事業について

第1回となる今回は、新文化会館に期待することとして、「自らが文化会館を使ってやってみたいと思うこと」と「文化会館で行ってほしいこと」の2つをテーマに、文化会館が行っていくべき事業について具体的にどのようなものが考えられるのかを、3班に分かれて話し合いました。また、この新文化会館への期待を表現するキャッチコピーについても、各グループで検討しました。

発表概要

1班



2班



3班



「和と洋の文化が鼓動する文化会館」
日本人のアイデンティティをアピールするために和のコンテンツも使いながら、今までの既存でない部分も汲み入れられるような事業を行っていくことが求められました。
◆ 箏・三弦・尺八などの交流大会など
◆ 昭和の古き懐かしいコンテンツ
◆ 藤沢周平作品オペラ「小鶴」の再演
◆ 文学をテーマにした総合芸術など
◆ 子育て世代への対応、子どもや若手の育成
◆ ラ・フォル・ジュルネのような音楽の祭典
◆ ロビー全体で絵画の展示会など
◆ 情報発信・入手に力を入れて普及に繋げる

**「市民の殿堂鶴岡市民会館
～管理運営団体の力量がキモ～」**
今までの使われ方プラス、自主事業をどの程度実現できるかは、管理運営団体の力量が重要であるという議論になりました。
◆ 今までの練習や本番を、よりいい環境で
◆ 吹奏楽と合唱のコラボレーションコンサート、0歳からのコンサート、子ども向けバンド教室、海外オーケストラなど
◆ 体育館ではなく立派な文化会館のホールでマナーも学びながら小中高の鑑賞教室
◆ プレイガイドを設置して欲しい
◆ 自主事業はどの程度実現できるのか

「未来につなぐ芸術文化の拠点」
今までの既存の活動をより充実させつつ、未来の子どもたちへつないでいく事業を行っていくことが求められました。
◆ 小学校向けの講座や音楽教室、中学校の音楽祭や合唱祭などを今までどおりやりたい
◆ オペラ、プロのオーケストラを聴きたい
◆ 声楽講座の公開レッスン、フェスティバル、ミニコンサート、ワークショップ、ステージ部門の交流会やコラボレーションなど
◆ 今まで足りなかった、発信・宣伝・企画をホームページや演目のディスプレイなどで
◆ フランチャイズ制や、商業収入

★★★管理運営計画検討委員会の草加叔也アドバイザーの講話の内容をご紹介します★★★

○今回ワークショップをする目的は、今実施設計が進んでいて平面図等が出来つつありますが、この施設をどう活かして、どう使っていくのかを考えていただきたいのが1つです。また、市に対して、これをやって欲しいというだけではなく、市民として何が出来るのかということも考えていただくことも重要です。それから、こんな期待をもって作ってこう、作って欲しいという話をしたということ、1人でも多くの市民に伝えていただくのも、皆様の大きな役割になります。

○今の文化会館のように場所を提供するだけですと、2割～3割くらいの人にしか文化や芸術が広まっていきません。7割の人達は、演劇、伝統芸能、音楽、ダンスなどの魅力を知らないままに過ごしています。新しい施設が出来る機会ですので、関心を持たない人たちをどう振り向かせるかがとても重要で、使命でもあります。そういうことが1人でも多くの人たちに享受できるようになると、それが街の魅力になったり、大きなブランドになっていきます。

○新しい文化会館が創られて、街が活性化して、色々な情報が発信されるようになると、80年後には、鶴岡は日本でも文化が豊かなところだとか、芸術性の高い街だと言われる可能性があります。今日は、長い目では街を作ったり、人を作ったり、その街のプライドを作ったり、場合によってはブランドを作ったりということが可能な、第一歩だと思っていただければと思います。

【草加叔也氏 プロフィール】

劇場・ホールなど演出空間を中心に、基本構想から施設・管理運営計画の策定などに携わる。これまで、新潟市民芸術文化会館、可児市文化創造センター、神奈川芸術劇場（KAAT）など全国各地の劇場づくりに関わるとともに、技術監督等として直接上演活動にも携わる。

- ・空間創造研究所 代表取締役
- ・社団法人全国公立文化施設協会 公立文化施設活性化事業アドバイザー

ワークショップの付箋の内容をご紹介します

皆様のご意見は付箋に書き込み、各グループで模造紙にまとめました。

ここでは、皆様のご意見を全てをご紹介します。

グループ1

【一流を鑑賞】新しいエリヤの芸文の世界がみられる／一流の芸術をみたい／第一線のアーティストと交流できる／オペラ・オーケストラをききたい／県外からも鑑賞に来るような催し物

【交流の場】地域の伝統芸能を残す／黒川能、松山能、他、能のフェスティバル／大正琴東北フェスティバル／大正琴全国大会／吹奏楽アンサンブルコンテスト東北大会／合唱のワークショップ／医療に関連した事／絵画の展示会／観光客が呼べる鶴岡芸能フェスティバル／天神まつり当日の自主企画／藩校をテーマとした自主企画(伝統芸能など)／子どもたちがそれぞれの分野で大会ができる／各ジャンルの交流の場を！／古典邦楽(三曲)箏、三弦、尺八交流大会／三曲交流の場所が欲しい／全国街頭紙芝居鶴岡大会／紙芝居、歌謡ショー、チンドン屋、鶴岡昭和のコンテンツ／気楽にミニ・アンサンブル／ライブ・カフェ・ジャズなど／いつでも人の姿が見える会館(練習にいる様子でもよい)／全国や県内の同好の方をここに集めたい／期間を決めて1日中文化会館で音楽がなっている／まちなかににぎわいを／ラ・フォル・ジュルネのようなまちぐるみイベント／山響のホームホームとして会館が開いている日は、自由に見学できる／アーティスト in レジデンス／市内全域にアウトリーチ

【総合芸術】ミュージカル公演／文学をテーマとした講演とシンポジウム／藤沢周平作品オペラ「小鶴」を地元出身者のみのキャストで(オーディションを行い)、再演して欲しい(鶴岡としてのブランド力を高める)／総合芸術としてのコンテンツ

【使いやすさ】小ホール的な使い方のコンサート／これまでのように借りやすい会館で／いつも気持ちよく利用できる／練習が心置きなくできる／若者が使いやすいホールに／気軽に立ち寄り場所づくり／器楽練習、育成のためにスタッフの充実を／ホールの人材をこれまでの人達を使って欲しい(舞台関係を良く分かっている)／(三曲の場合)調弦室が欲しい／シーズン制の導入(9月～?)

【情報発信と入手】情報の発信／ミニ FM あるいはインターネットの配信／情報発信、独自のメディアをつくる／あたらしい芸文情報が入手できる所

【若手育成】若手の育成／人材育成、照明セミナー、舞台アートワークショップ／音響、照明など地元でやれるよう若手育成／ホールの職員に音楽育成事業の方を(音大出身)／高校生パフォーマンス／高校生向け芸能サマースクール

【子育て世代へ】1～1.5hで終わるコンサート(子どもがいると長時間の託児は大変)／ランチ BOX コンサート／託児もフードも充実した子育て世代も楽しめるイベント

【子ども達のために】チャレンジ事業、若い演奏家の育成(低料金でペイできる演奏会)／子どもとオーケストラの協演／小・中・高校演劇ワークショップ開催／会館が育てるジュニアオーケストラ／子どもの感性を育てる事業を／ボランティアとして活動することでプロとのふれあいを／子ども達へ色々な邦楽の紹介(参加型)／ジュニア邦楽教室／子ども向けの邦楽教室をして欲しい(西洋音楽にふれる機会は多いが、日本の音に触れる機会が欲しい)／減少気味の邦楽の教室。特に子ども達のために

【その他】新しい事業はなるべくやらなくてもよいのでは

グループ2

【自らやってみよう】吹奏楽と合唱のコラボレーションコンサート／大規模な学術学会／子ども向けのバンド教室／小中高大の学生ボランティアの組織／舞台に立ちたい、芝居をしたい／カフェで施設で作ったクッキー等々を売る

【自主事業について】どの程度実現できるのか／貸館でうまるのでは／業者がかたよる／特定の人間にマネジメントをまかせない／自主運営ができる市民を育てるのか？貸館なのか？

【文化会館で行ってほしいこと(宣伝)】文化の拠点(プレイガイドの設置)／プレイガイド／直接チケットが買える／HP／全国的なプロパガンダ(ホール)

【文化会館で行ってほしいこと(カフェ)】カフェをカフェらしく／ビール、ワインがのめる／無線LANのとんでるカフェ／市民が多数集まるための拠点(例、コーヒショップ)

【文化会館で行ってほしいこと(事業)】プロの演奏家(指導者)によるワークショップ、講習会、講座(合唱や吹奏楽など)／鶴岡市芸術文化祭の開催／市民の音楽祭(秋)／今までの事業の継続／従来通り、各中学校合唱コンクール、小・中合同音楽会／自主事業にかたよらず従来通りの貸館事業(市民の参加利用)が極端に減らぬよう希望／中・高生、一般団体(吹奏楽や合唱など)の演奏会、リハーサルとしての利用／オーケストラピットを使用、バレエ・オペラ／クラシック以外のプロによるコンサート／オープニング記念事業はぜひステキなものを期待／プロ+市民／鑑賞教室は文化会館で／市民の音楽団体の合同演奏会／スクールコンサートを新ホールで(体育館でなく)／中・高生のバンド発表会／自主事業のコンサートを多く行う／郷土出身ミュージシャンのコンサート／伝統芸能、子どもの発表(後世に残す為)／海外オーケストラ公演／松竹歌舞伎／宮中雅楽／子どもたちによる運営事業／超一流のプロ／市民の知り合いの有名アーティストを呼ぶ→地域の魅力発信

【文化会館で行ってほしいこと(施設)】10年後でも音響効果が最高に良い／夢のある文化会館であってほしい／音響、舞台管理のワークショップ／ホールの名称公募／自由度の高い利用規約／吹奏楽や合唱等のリハーサルを使いやすく／貴重品ロッカー／会議室の壁面に書籍や資料、データを陳列する棚が欲しい／運営に参画してみたい／アマチュアの団体が借りやすいホールに／市民が集う場所／エントランスホールでの演奏団体の写真・ポスター展／ケータイ電波を止める／リハーサル室は小ホールとして使用するため移動格納する椅子を設置されたい／市役所、アートフォーラムの施設をリハーサル室として利用できるようにしてほしい／周遊性必要？／若い優秀な指導者の育成

グループ3

【自らやってみよう(学校教育での音楽活動)】小中学生向けの講座／小・中学校合同音楽会／小・中学校音楽鑑賞教室(器楽・声楽・ミュージカル)／小学校合唱講習会／音楽鑑賞教室／小中合同音楽会継続／中学校合唱祭(コンクール)／小中高生には広く開放をする

【自らやってみよう(既存の活動)】各サークルの発表の場／子ども・若年層の発表会、ダンス、演奏会など(学校教育以外)／ミニ・コンサート、リハーサル室で／各種発表会の練習・リハーサル／練習会場として利用したい／吹奏楽のコンサートに向けたリハーサル／定期演奏会／サークル活動が気軽にできること／一般の団体が練習でも使用できること／市民サークルの公演、調整(教育委員会)／吹奏楽コンクール合同演奏会／市民音楽鑑賞教室、小中あるいは高校と同じもの

【自らやってみよう(新事業)】他団体とのコラボレーションでの公演／声楽講座公開レッスン／山響と交流、指揮してみたい／プロジェクションマッピング(外で)／できる限り文化会館へ足を運ぶ

【文化会館で行ってほしいこと(これまでの活動の継続)】今までやっていたことの充実／各活動の定期演奏会の会場としての提供／新しい事業は極力やらない／山響定期公演継続／山形交響楽団の定期的公演／山響公演をお手ごろ価格で／単発でなく定期的な演奏会(オーケストラ)、年1回～2回とか

【文化会館で行ってほしいこと(充実・発展)】クラシックコンサート／東京等からプロのオーケストラを招く／劇団四季のような演目／コーラスフェスティバル、日本各地+地元／大学出身者による新人演奏会／年に2,3回のペースでの幼児、1才、2才、3才等の子ども達への音楽会(鳴いても可等)／幼児向けのオーケストラ＜動物のかぶりもの＞／あまり知られていなくとも良いものを発信しているアーティストの招聘／コーラスワークショップ／市民のミニコンサートの充実／地元の声楽家や演奏家のコンサート(ピックアップ)／公演と展示のコラボ／音楽屋台村、市民PRの日(2時間)／オペラワークショップ／クラシックバレエ全幕上演、オケの生演奏で／大がかりな演奏、オペラ／生オケのバレエ、オペラ公演／市出身者によるオペラ上演／オペラの公演／劇場型舞台ものを見たい。バレエ・オペラ・ミュージカル(市側の補助金を含んでの公演)

【文化会館で行ってほしいこと(発信・宣伝・企画)】ホームページ開設／チケットの販売／音楽イベントの広報活動／スクリーン／演目のディスプレイ／ネットを使った公演等のPR／市全体の公演を表示、ネットワーク拠点、温海・中公・藤島・文化会館・国際村／「東北一」や「日本一」を標榜して宣伝活動／フランチヤイズ制、鶴岡から国内(世界)へ発信／リゅーとびあのレジデンシャルカンパニーのような団体設立と活動／芸文協加盟ステージ部門、ステージCM交流会／コマーシャル収入(年間計画)／地元ゆかりの作曲家の資料展示

【文化会館で行ってほしいこと(要望)】ソーラーパネル／駐車スペース／席を交互に。前が見づらい／遠くに住む子たちのためのシャトルバスのようなもの／敷居の低い施設に／(会議室では)会議よりも芸術活動を